



社協だより

社会福祉法人 木曽町社会福祉協議会
長野県木曽郡木曽町日義1600番地1
TEL0264-26-1116 FAX0264-26-2073



E-mail : info@kisomachi-shakyo.or.jp HP : <http://www.kisomachi-shakyo.or.jp>

5月号

令和4年5月25日発行

木曽福島支所	福島6305番地	24-3777
日義支所	日義1600番地1	26-2283
開田支所	開田高原末川2797番地	42-3388
三岳支所	三岳6311番地	46-2117

開田中学校地域講演会



年に数回、地域の方と交流をする機会がある開田中学校の生徒さんに、地域で暮らす高齢者や障がい者との関わり方についての講演会を行いました。

「誰もが自分らしく幸せに暮らす地域づくり」をテーマに、中学生も地域の方の力になることができる、逆に地域の方に支えてもらう事もあるかもしれないという内容のお話とお年寄りと一緒に楽しく会話するためのポイントをグループワークを通して学んでもらいました。

生徒たちからは、「もっと地域の行事に参加してたくさんの方と接し、交流したい。」「登下校の時に地域の方に話しかけられる事もあるので、失敗を恐れずに自分からもあいさつをしたい。」といった感想が聞かれました。

木曾町お宝さがし

～木曾町で見つけたつながり・支え合い～

お宝認定

〈日義 味噌づくり同好会〉

職場や地域の仲間が集まって、味噌づくりを行っています。

日義農村環境改善センターに自動醗酵機があり、味噌づくりに使う麹から手作りされています。

「こんなに良い施設があるのに使わないなんてもったいない！」と仲間同士誘い合って味噌づくりを始め、15年！この日は子どもさんも参加され、味噌づくりのお手伝いをしていました。

「今年の味噌もおいしくできるかな～」と、味噌の出来上がりをととても楽しみにされています。



じょちょうき

助聴器をご寄付いただきました。

アイショップコマツ様から、耳が聞こえづらい高齢の方等に使用していただきたいと助聴器3台をご寄付いた

だきました。耳が聞こえにくいと外出しづらくなり、どうしても閉じこもりがちになってしまいます。高齢の方等が少しでも社会参加しやすくなるように、地域で開催されているサロンや地区の集まり等の人の集う場所、デイサービスセンター等で大切に使用させていただきます。



アイショップコマツ様、この度は、貴重な物をご寄付いただき誠にありがとうございました。

事業所紹介 「としょカフェ」(就労継続支援B型事業所 太陽の家)

文化交流センターの図書館内で営業する「としょカフェ」は、本を借りに来た人を始め、ボランティアや公民館活動の打合せ、あるいは仕事の商談など、地域の様々な人たちが気軽に立ち寄る事のできるカフェスペースです。加えて、貸し出し前の書籍を手に取りながらコーヒーを楽しめるオープンな図書館ルールは、全国的にも数少ない形態に数えられます。

障がいをお持ちの利用者の皆さんは、カフェでの日々の接客を通じて多くの事を体験し学習します。そして、多くの障がい者の就労活動において、施設内での物づくりや清掃業務等の作業が大半を占める中、カフェでの業務は仕事の技能を身に付ける機会としてはもちろん、地域住民とのコミュニケーションを経験する貴重で価値のある場です。注文を受け、コーヒーを淹れてから配膳、お会計とお見送り。カフェの指導員は、一連の業務を利用者が自身で完結できることを基本に、それぞれの目標達成に向けた支援を行っています。



◇としょカフェ◇

木曾町図書館内(文化交流センター)

営業時間：午前10時～午後4時

休業日：毎週火曜(図書館休館日に準じる)

★★★心配ごと相談所開催のお知らせ★★★

日時：令和4年6月8日(水) 13:00～16:00まで

場所：木曾郡民会館 (木曾町福島5808-3)

主な相談内容：法律相談(弁護士)・心配ごと相談(開田地区民生委員)・行政相談・人権相談

◎法律に関する相談については、予約が必要となります。

法律に関する相談を希望される方は、6月7日(火)までに、お申し込みください。

また、木曾町社協では、松本弁護士会をはじめ、民生委員、行政相談委員、人権擁護委員、まいさぼ木曾と連携しながら、相談所以外でも相談を受け付けます。